



平成 28 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 ホリイフードサービス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 飯田 益弘  
(コード番号 3077)  
問合せ先 取締役経営管理本部長 根本 輝昌  
電 話 (029) 233-5825

### 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年3月期期末決算において計上しました特別損失の概要をお知らせすると共に、平成28年1月28日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

#### 1. 特別損失の発生及びその内容

##### (1) 減損損失

平成 28 年 3 月期期末決算において、酒類販売に依存する業態が全般的に減収傾向を強める状況のなか、当社におきましても既存店舗は減収傾向を強める状況にあり、将来の回収可能性判定において保守的に算定した結果、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである店舗（忍家前橋下小出店他7店舗）について帳簿価額を回収可能価額まで減額した当該減少額（109,252千円）を「減損損失」として特別損失に計上いたしました。

##### (2) その他

平成 28 年 3 月期期末決算において、閉鎖を決定した店舗（忍家浅草雷門店）に対し、閉鎖に伴い発生が見込まれる損失額 2,816 千円を「店舗閉鎖損失引当金繰入額」として特別損失に計上いたしました。

#### 2. 業績予想数値の修正について

平成 28 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	8,280	330	330	△60	△10円62銭
今回修正予想 (B)	8,224	333	333	△113	△20円08銭
増減額 (B-A)	△55	3	3	△53	—
増減率 (%)	△0.7	1.0	1.0	—	—
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	8,550	566	568	248	43円78銭

(業績予想の修正理由)

平成28年3月期の業績につきましては、アルコール消費が伸び悩む状況下、当社が主力とする酒類販売に依存度の高い業態は同業間の競争激化に加え、他業態からの酒類販売強化により非常に激しい競争の中にあり、既存店舗は減収傾向を強めつつ推移しており、売上高は前回予想を下回る見込みであります。

なお、利益面におきましては、主に適正な営業時間への見直しによる労働時間管理を行い人件費の抑制に努める等の経費管理により、営業利益及び経常利益は前回の予想を確保できる見込みであります。

しかしながら、既存店舗が全般的に減収傾向を強める状況のなか、比較的新しい店舗についても業績不振にある店舗が多数存しており、将来の回収可能性判定については保守的に算定すべきと判断し、前述のとおり多額の減損損失を計上しました結果、当期純利益は前回の予想を大幅に下回る見込みであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上